

令和7年度 第3回 学校運営協議会

令和7年11月25日(火)

1 日程説明 (於：校長室) 14:30～14:35

2 授業参観 ※6校時(火6) 14:05～14:55 14:35～14:55

学 級	教 科	指 導 者	教 室
1年1・3組	総合	松本闘志・小林雅樹・塩崎優	1年1組教室
2年1・2組	総合	藤井茉里菜・山田真史・來住訓世	2年1組教室
3年1組	総合	西尾隆広	3年1組教室

(於：校長室)

15:00～16:00

3 開催要件確認

4 会長あいさつ

5 校長あいさつ

6 議長の選出

7 前回会議録確認

8 報告

- ・学校行事について
- ・各学年の様子

9 熟 議

- (1) 参観・行事等への取組の様子
- (2) 総合的な学習の時間について
- (3) 今後の部活動について
- (4) PTA 資源回収について
- (5) 学校運営協議会自己評価表について

10 その他

- ・今後の支援について
- ・来年度以降の学校運営協議会委員について
- ・今後の運営協議会予定
第4回 2月17日(火)15:00～
(学校評価・CS自己評価・R8年度学校運営方針 等)
- ・部活動参観(自由参観)16:00～

×E

令和7年度 第2回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年6月26日（木） 14時30分から16時20分まで
- 2 開催場所 春野中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木誠、児玉順子、市川相寿、松井渉、山下尚美
- 4 欠席委員 森下廣隆、正久幸廣
- 5 学 校 北野昌宏（校長） 矢入信典（教頭） 片瀬博之（教務主任） 清水悦子（CSディレクター）
小林雅樹（1年主任） 山田真史（2年主任） 中村和世（3年担任）
- 6 教育委員会 山本美世絵（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 清水悦子（CSディレクター）

9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、鈴木会長から児玉 順子委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 授業参観の様子
- (2) 蒼天祭について
- (3) 部活動について
- (4) 資源活動について

11 会議記録

司会の 矢入信典 教頭から、委員総数7名のうち5名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 参観の様子

・授業参観後、委員から以下の発言があった。

- 4月から6月が立ち子供たちも慣れてきて明るさ元気さ感じ希望に満ちていて良いなと感じた。色んな子がいる中、子供たちがカバーしながらやっていく姿をみて毎日こんな風にやっているのだなと安心した。 (市川委員)
- 2組3組を参観して元気よく発言していたので楽しさを感じながら勉強していけば良いなと感じた。朝、学校へ行くとき足が重そうに歩いている子を見かけるけど、学校では先生が声掛けをしてくれて元気よく答えていて楽しい学校生活を送っているようなので安心した。 (市川委員)

- 1年生が少ないので寂しく感じた。 (森下 松井委員)
- 人数的な事もあると思うが子供がこぼれることなく全員が参加できている形になっている。大人数だと1人2人違う事をやっている子がいたりするが、そういう事もなく皆がきちんと自分事として参加している。昔みたいに先生が一方向的に教える授業とは違って子供達同士の関わりの多い授業というのが印象的。授業では生徒同士が教えあっていて教えるという事は、分からないと教えられないし、その子にとってもすごく勉強になることだなと思った。数学の授業ではわかっている子と苦手な子との差があるのかなと感じた。社会の授業ではキャリア教育の4つの項目をすごく意識して授業の中で取り入れて下さっているな感じた。 (山下委員)
- 1年生の時は、ある程度ついていけても2年3年になると難しくなっていくので皆でカバーして少しでもプラスになれば良い。ティーチングコーチングで先生が教え子供たちの意見もきいてあげるとうまくいくのかなと思う。 (市川委員)
- 先生方が個人々よく見てくださっているので、こぼれていく子が少ないかなと思った。 (児玉委員)

(2) 蒼天祭について

- ・ 片瀬教務主任から蒼天祭の説明があり委員から以下の発言があった。
- 文化的、体育的な活動を一度にやることに対して子供達の負担はないのか (鈴木委員)
- 子供達の活躍を見てもらう為に観客を増やすようポスター等でPRするのも良いと思う (市川委員)
- 先生方が大変そうなのでボランティア的なものを保護者や地域の人からお願いする人を募ってはどうか。CSでもやれることがあれば手伝うので言っていたきたい。 (山下委員)
- 小学校ではボランティアを募って活動しているが中学校では生徒の主体性を重視するのでボランティアを募るのが少ないような気がする。子供たちが居ない地域が増えてきているので子供が居ない地域の人達を蒼天祭に呼び込むのが難しい。呼び込む方法を考えると良いのではないかと思う。 (児玉委員)

(3) 部活動について

- ・ 矢入教頭、北野校長より部活動についての説明があった。
- 地域クラブ活動については、なかなか責任を持って子供を見る、学校を借りてやる、怪我等を考えると人材を探すのが難しい。どこか天竜区内、浜北区内に行くのが良いのか色々考えます。 (市川委員)
- 現在 陸上部部長の保護者が色々やってくさってますが卒業したら同じように他の保護社が出来るか難しい問題です。 (山下委員)
- 小学校を対象にサッカーを指導してくれる方が居て、現在は、人が足りないのでフットサルを犬居小で指導してくれている。部活動とは違うけれども中学校でもサッカーをやりたい子が居れば話をして聞いてみてもいいのではないかと思う。 (市川委員)
- 地域との繋がりがあって受け皿があるのなら そういう形でも良いのではないかと思う。いろんな情報があれば教えていただきたい。 (児玉委員)

(4) 資源回収について

- ・ 矢入教頭より資源回収について説明があった。
- 子供が居ない地域では自治会がやっているが自治会自体 人が少なくなって来ているので考えなければいけない。 (森下委員)
- 教育的視点から資源回収の意味を考えれば、お金だけの問題じゃなくSDGsの考え方とか物を大切にするとか年に1回だけでもやった方が良いかなと思う。久保田地区ではボランティアを募集していたけどボランティアばかりでも困ってしまう。 (児玉委員)
- PTA 役員の方が回ってる地区があるが回収ボックスがあれば貯めて置かなくても済むのでその方が良いのかなと思う。 (山下委員)
- 小学校、自治会いろんなどころで関わってきて、ここでの意見交換は無理なので良い情報を集めていただいて、決定して頂ければと思います。 (児玉委員)

その他、報告事項等

- ・ 片瀬博之教務主任から年間計画の説明があった。
- ・ 1年小林主任、2年山田主任、3年中村担任より生徒の様子等の説明があった。
- ・ 矢入教頭よりコミュニティースクール研修の説明、学校経営書、中体連浜松地区大会日程などの説明があった。

今後の予定 (学校運営協議会)

第3回 令和7年11月25日(火) 14時30分～

第4回 令和8年 2月17日(火) 15時00分～

(学校評価・CS自己評価・R8年度学校運営方針 等)

○部活動参観(自由参観) 16:20～

令和7年度以降の「総合的な学習の時間」について

☆「総合的な学習の時間」の目標実現を通して育成を目指す資質・能力に加え・・・
春野に誇りをもつ、春野を愛するといった「郷土愛」の醸成も図る。

□3年間を貫くテーマとして・・・

「春野で生きていく」もしくは「春野と関わりながら生きていく」を考える。

そのために自分や自分たちができることとは

→自分はこれからどう生きていくか、生きていきたいか を考える。

○上記課題の追究を行っていくにあたり、

その視点を段階的に養うための各学年のテーマと追究課題

・1年 「春野に招く」→「春野の魅力を知り、発信しよう」

春野に人を呼ぶために、観光資源や特産物等をどう活用するか。

また、それらをどう発信していくか。

このテーマに関わる活動を行っている方の思いとは。

・2年 「春野で働く」

春野にはどんな仕事があるのか。春野で働くことにはどんなよさや課題があるのか。

春野で新しく興せそうな仕事とは。春野で働く人を増やすには。

春野で働いている方の思いとは。

・3年 「春野で（と）生きる」

[1学期]

○春野の福祉 → 視点を増やすための学習・活動

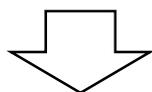
春野の福祉（住む）よさや課題とは。

[2学期]

○3年間のまとめとして・・・

「春野で生きていく」もしくは「春野と関わりながら生きていく」を考える。

◇それぞれの節目に追究したことを発表する機会を設ける。



令和7年12月9日（火）13：05～ 「総合探究活動発表会」

今年度は保護者に参観していただく予定であるが、ゆくゆくは地域の方も招いて、発表できるようにしていきたいと考えている。

<第3回学校運営協議会資料>

今後の部活動について

令和7年11月25日(火)

○春野中部活動状況

	2年		1年		合計		総計	8月~→R8 新入生説明会時
	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
野球	0	0	1	0	4	0	4	1 → 1
陸上競技	4	1	5	0	12	4	16	10 → 12
ソフトテニス	0	5	0	0	0	8	8	5 → 5
卓球	2	1	2	1	6	2	8	6 → 10
非加入	0	3	6	1	7	5	12	10 → 14

※大会参加について

野球部は、清竜中、光が丘中、水窪中、春野中の合同チーム。

ソフトテニスは、個人戦は最低2人、団体戦は最低4人必要。

卓球は、個人戦は最低1人、団体戦は最低6人必要。

○今後の春野中の部活動

人数に偏りがあり、学年によっては、部員がいない部もある。ソフトテニス部は、来年夏以降、部員0の可能性もある。現状2年後には、4部活から2部活になる可能性がある。

今後、部活動を継続していくうえで、休部や廃部も視野に入れ、話し合いを持ち、規定を作成して、部活動の在り方や存続を考えていく必要がある。



○教員アンケートを実施

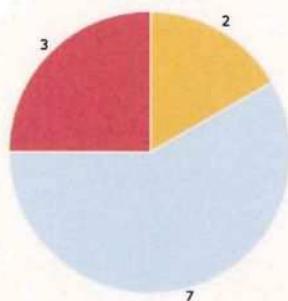
※結果は別紙

<結論として>

・現況の4部活について、新入生の入部希望者がいなかった場合、部員が0人となる時点で廃部とする方向で考えている。

春野中 今後の部活動の在り方について

(1) 野球部とテニス部について、令和8年度の入学希望者がいない場合の対応 必須



野球部もテニス部もそのまま存続させ、年度ごとに希望を募る。いない場合は休部とする。
 両部活とも、現部員のみでの活動とし、引退後は廃部とする。
 その他

(2) 少子化（人数は若干減るが、数年は、全校40名弱をキープ予定）、学校地域クラブ化も含めて、思いや考えをお書きください。※(1)で「その他」を選択した方は、具体的な対応策をお書きください 必須

みなさんの意見を参考にさせていただきます

人数が少ないので、部活動については種目を絞り、運営していく。地域クラブ化も鑑み、部活動以外の種目の活動については、個人の選択にゆだねる方向しかない。

平日部活が今年度並み（職員主導）で続くのであれば、軽スポーツ（テニスやバドミントンなどを継続して行うが、体を動かすことを主目的として大会参加を目指さないことを明言する）を行う部と、春野カルチャーのように文化部（絵を描いたり何かを作ったりする。文化部に所属したい生徒の受け皿）を用意することを考えています。

人数が減ると、年度によって男女の偏りや希望の偏りが出てくるのは当たり前のこと。廃部にすることで来年度、再来年殿新入生・保護者の理解を得ることはできても、それ以降の入学制の選択肢がなくなってしまう。それは春野中の魅力が大きく減ることにつながる。

運動部は陸上と卓球で残り、カルチャーとは別で文化部を設ける。野球・テニスを休部にしても入ったときにはクラブ化されており、運営的に難しい面が出てくるため廃部とする。

集団での部活動は募集を停止する。個人戦のみの部活動でよいと思う。

地域クラブを立ち上げるにあたり、指導者が不足しているという話がある中で、部活動の縮小・部活動を減らすことは難しいことかもしれませんが、しかし、生徒の部活動への加入動機の曖昧さ、活動意欲の低下を感じています。また、保護者と生徒の部活動への思いに温度差があり、生徒から保護者ほどの熱心さはうかがえません。限られた部活の中で自分がやりたい部活がない、というのをも認めません。部活動では、人間的成長を促すことをねらいの一つとしていると思いますが、生徒自身が部活動を通して何をしたいのかが、（入部当初は不明瞭であっても活動する中で見出してくるのだと思いますが、）現状を見ると学びを目的として主体的に部活動に参加している生徒は少ないと思います。保護者、地域の方の思いもあると思いますので、簡単にいかないことは承知しています。ただ、学校の現状や限界を地域に伝えることで、地域が動きだす体制確立の皮切りになればともっています。地域と連携することで、地域活性化や地域に眠っている人材の発掘につながれば、というのは理想ですが、継続的な地域クラブ、というものを考えるなら地域の力、または隣接地域との連携なども視野に入れて信じてみるのはいかがでしょうか。加えて、部活動を縮小することによって職員の負担軽減には確実につながります。また、生徒たちの学習の充実、家族との時間、本当にやりたいことにそそぐ時間を確保するためにもなると思います。しかし、部活動で得ていた、社会性、協調性、主体性などを他の場面で育めるよう、場面の設定や職員間の連携が必要になると思います。そして、部活動を区切りにすることがマイナスであるという考えを転換し、新しい挑戦の機会を増やすという方向ははいかがでしょうか。学校として、今後部活動、という枠組みから抜け、春野カルチャーのように芸術に親しむ時間を作ったり、バスまでの時間を総合的な学習の時間の取り組みに充てたりするのはどうかと考えます。

地域クラブと部活動は切り離して、令和8年からは平日の活動時間を短時間にして、地域クラブに任せる方向にもっていった方がよい。

少子化も進んでいく中で、より専門的な技術向上のためには学校地域クラブ化が求められると思います。また、部活動は学校ごとに設置されている種目が限られているため、地域クラブ化は生徒のより多様なニーズに応えることができると思います。さらに、地域と子どものつながりも深まるため、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりにつながると思います。

たとえ少人数であろうと、平日、生徒と教師が放課後に汗をかける練習の時間はとても貴重だと思っています。試合のできる、できないはもちろんあるかと思いますが、少人数であろうと部活としては残しておき、活動したい子のニーズには対応できるようにしておくのが良いかと個人的には思います。春野のように、少子化だけでなく過疎化も急速に進んでいる地域では、いろいろな方法で人口減少の勢いを最小限に食い止める必要がある。その方法の一つが「魅力ある学校づくり」である。春野地域の人材と春野の自然を活かした学校地域クラブ（春野茶探究部、森林探究部、キャンプ部）、全天候型のテニスコートや春野ふれあい公園などの公共施設を活かした学校地域クラブ（軟式ではなく硬式テニス部＝問題は指導者が地域にいるかどうか）などを公表することで、移住を希望する家族が出てくる可能性がある。とにかく部活動の問題は学校だけでなく、地域住民や地域産業、行政を巻き込んで考えることが大切である。

顧問の先生方、毎日ご指導ありがとうございます。学校地域クラブでの活動に賛成ですが、「学校」としての部活動、大会参加となった時の細かい対応（引率、選手登録、トラブル）や、けがの報告はどうかと思っています。先生方の負担が今までよりも減るのでしょうか？ 対策…学校は、すべてのノータッチ。（…になるといいな）クラブでの大会出場とする。（学校名は補足くらいで）。けがの報告は、クラブ活動なので、事故報告書はなし。申請は、クラブ毎もしくは保護者が直接スボ振・学災に提出する。

令和7年11月20日

春野地区自治会長 様

春野中学校区青少年健全育成会 会長 田中 敏司
春野中学校区 PTA 連絡協議会 代表 松井 渉
春野中学校区校長・園長会 代表 北野 昌宏

春野中学校区資源回収について

晩秋の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、春野中学校区青少年健全育成会の活動、園・学校の教育活動に多大なるご理解、ご支援をいただいておりますことに心よりお礼申し上げます。

さて、標記の「資源回収」については、子供たちと地域の皆さんとの協働、地域への貢献等を目的に、青少年健全育成会の活動として長年にわたり、地域の皆様の協力を得ながら実施しております。しかしながら、子供の数の減少、各地区の家庭数の減少、高齢化、教員の働き方改革等、諸々の事情を鑑み、この度、活動継続の可否、回数削減等を念頭に、今後のあり方について、健全育成会、園・学校、PTA 役員で検討を重ねてきました。

については、今後開催される春野中学校区青少年健全育成会総会、各校・園 PTA 総会等での承認を得られれば、下記のように変更したいと思っておりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

記

○春野中学校区青少年健全育成会の活動としては終了とする。

※各小学校・幼稚園 PTA 主催の活動となるので、中学校としての参加はなくなるが、中学生は、自分の地区の活動にボランティアとして参加可能。

○各小学校・幼稚園 PTA の活動として実施し、企画・運営は、各小学校・幼稚園 PTA で行う。

※各小学校・幼稚園 PTA での協議の結果、現時点では来年度から次のように実施する予定。

気田愛育会(幼・小合同) …… 年1回 9月下旬頃
犬居幼・小 PTA …… 年2回 5月と11月(これまで通り)

協議の結果、地区によって実情が異なるため、各小学校・幼稚園ごとに異なる実施方法となっています。今後も検討を継続していきたいと思っております。なお、詳細は、決定しだい改めて連絡させていただきます。

春野中学校区青少年健全育成会事務局
担当：矢入 信典(教頭)
TEL：989-0023(春野中)

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

<本年度の目標>

--

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

--

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

--

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

--

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

--

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

<本年度の目標>

- ※ 前年度に協議会で協議した目標を記載する。
- ※ 目標が、会議体として相応しい目標となっているか、また、学校運営の基本方針に関わることを中心に据えられているか等を確認する。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ **ア** よくできた **イ** できた **ウ** あまりできなかった **エ** できなかった
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に評価する。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ **ア** よくできた **イ** できた **ウ** あまりできなかった **エ** できなかった
(理由)

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ **ア** 充分に行った **イ** 行った **ウ** あまり行わなかった **エ** 行わなかった
(理由)

- ※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 委員個人の目標ではなく、協議会の目標を記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。

【参考資料】

【 熟議チェックシート 】

氏名（ ）

できている もう少し

評価項目 1			校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを遠慮なく質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。
			基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞置くだけでなく、よりよい学校運営のために委員が建設的な意見を発言できた。
			委員が、学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。
			学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。
			学校運営について、委員が率直に意見を述べることができた。
評価項目 2			学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。
			熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。
			これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。
			協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。

蒼天祭！感謝を込めて

2025年11月5日 学校行事

春野中のキャリア教育

ねらい：これからの社会を生き抜く力を育成
身につけたい4つの力

○かかわる力（人間関係形成・社会形成能力）

△見つめる力（自己理解・自己管理能力）

□挑戦する力（課題対応能力）

◇つなげる力（キャリアプランニング能力）

天候が心配されましたが、無事に「第2回蒼天祭」が開催されました！



多くの地域の方の来校、ありがとうございました！
感動ある「蒼天祭」となりました！

すおれの花咲くころ

浜松市立春野中学校

学校だより 6月27日号

文責：矢入 信典（教頭）

いのちについて考える日



6月9日、講師の先生をお招きして、命について考えました。自分や相手を大切にす
る視点から、「相手を尊重するコミュニケーション術」を学びました。ワークショップ
では、「こんな時、どう伝える？」で、先生方も一緒にアイデアを出し合ったり、意見
交換をしたりしました。『自分の気持ち（自分の命の灯）にアンテナを立て、相手の気
持ち（相手の命の灯）に耳を傾けて「私はこう思うよ」を伝えよう！』

放課後の集会では教頭が、ギター片手に「さだまさし」の『命の理由』を熱唱しまし
た。



3年生、赤ちゃんとのふれあい体験



6月12日、3年生が、ふれあいサポートネット「ふわっと」の協力のもと、「赤
ちゃんとのふれあい体験」を行いました。以下、生徒の感想です。

- ・ 写真を見せていただき、赤ちゃんの成長速度の速さに驚きました。
- ・ お母さんの話から、上の子がいながらの赤ちゃんのお世話は大変だということを知りました。
- ・ 子育ての大変さを知りました。今まで育ててくれた家族や地域の人に感謝したいです。
- ・ 赤ちゃんはとてもかわいらしくて、癒されました。
- ・ 赤ちゃんとお過ごすことで、たくさんの喜びがあるのだと知りました。



2年生職業講話



6月3日、2年生が職業講話を受けました。「浜松山里いきいき応援隊」の田代起也さんをお迎えして、「春野で働く」をテーマにお話をいただきました。ワークショップでは、「自分の好きなこと」「自分がやりたいこと」を紹介し合って、思いを伝え合いました。

「自分に正直に、挑戦すること、勉強に励むこと、その先に『実現』がある」



7月の予定



- 1日(火)課題解決診断調査(3年/5科)
- 2日(水)生徒会立会演説会・選挙
- 3日(木)進路学習会(3年)
- 4日(金)健康安全の日
- 5日(土)夏季大会
- 6日(日)夏季大会
- 7日(月)⑥カット
- 8日(火)部活なし ぶっくる
- 9日(水)定着度調査(1・2年/技能)
- ⑤生き方講演会



- 11日(金)⑥薬学講座
- 12日(土)夏季大会
- 13日(日)夏季大会
- 17日(木)⑥専門委員会
- 18日(金)PM終業式(弁当持参)
- 21日(月)海の日
- 22日(火)三者面談
- 23日(水)三者面談
- 24日(木)三者面談
- 25日(金)三者面談



春野中 HP



Haruno junior high school PTA



<会長挨拶>

今年度 PTA 会長を務めさせていただくことになりました松井です。

子供たちが毎日笑顔で過ごせるよう、先生方や保護者、地域の皆様と一緒にできることを少しずつやっていけたらなと思っています。PTAは「できるときに、できる人が、できることを」そんな気持ちで参加いただけたら嬉しいです。1年間どうぞよろしく願いいたします。



すおれの花咲くころ

浜松市立春野中学校

学校だより 7月18日号

文責：矢入 信典（教頭）

1学期終業式、「自分なりのチャレンジはできましたか？」

今日は1学期の終業式。各学年の代表が、反省と決意を立派に話しました。校長先生からは、4つの『目指す生徒像』のうちの2つ目『自他を尊重し、いじめや差別・偏見を許さない生徒』のお話がありました。「周りも自分も大切にしてほしい。」「『気づき力』を高めてほしい。」「温かい雰囲気に入れ、安心して楽しく活動する中でより大きく成長してほしい。」切なる思いが伝えられました。

明日から41日の夏休み。健康に留意して、目標を持って生活してください。



1年生、お茶講座に参加しました！

6月27日(金)1年生が「お茶」について勉強しました。体に良いとされる「お茶」には様々な効果があり、健康寿命が全国1位である静岡県民の要因の一つであることを学びました。また、10種類の「お茶」の飲み比べをしました。



3年生、福祉体験を行いました！



6月13日(金)、3年生が天竜厚生会で福祉体験学習を行いました。アイマスクや車椅子体験、施設を訪れて利用者さんと交流しました。「ふだんのくらしのしあわせ」それぞれが自分らしく輝いて、幸せに暮らせる社会をみんなで作っていきましょう。



8・9月の予定



- 8月 5日(火) 三遠南信交流(2年代表)
- 6日(水) 三遠南信交流(2年代表)
- 8日(金) 中学生未来議会(2年代表)
- 12日(火)～15日(金) 学校閉庁日
- 29日(金) 始業式



- 9月 1日(月) ①②③夏友テスト(1・2年)
身体測定(3年)
- 2日(火) 県学力調査(3年)※予備日5日
課題解決診断調査(1・2年5科)
⑥カット
- 3日(水) 身体測定(2年)
- 4日(木) 身体測定(1年)
- 5日(金) 健康安全の日
- 8日(月) ⑥避難訓練
- 9日(火) 放) 専門委員会(引継)
- 11日(木) ⑤⑥生き方教室(3年)
- 12日(金) 放) 部活動新人戦壮行会
- 15日(月) 敬老の日
※13日(日)～15日(月)
工事のため停電
- 16日(火) ⑥専門委員会 貧血検査

- 17日(水) 後期任命式
- 18日(木) 校外活動(1年)
1年のみ弁当持参
PTA 運営委員会
- 19日(金) 杉の子の日
- 20日(土) 浜松地区新人大会
- 21日(日) 浜松地区新人大会
- 22日(月) ⑥参観会・学級懇談会
- 23日(火) 秋分の日
- 25日(木) ⑤⑥生き方教室(1年)
- 26日(金) 生徒会前期終了⑥専門委員会
- 27日(土) 浜松地区新人大会
- 28日(日) 浜松地区新人大会
- 29日(月) 生徒会後期開始
- 30日(火) ③④認知症の方への接し方講座(3年)
ぶっくる

学校閉庁日について



学校閉庁日は、8月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)です。この期間は、原則として、学校に教職員が不在となりますので、緊急時の連絡は、下枠にお願いします。

＜学校閉庁日期间中のご連絡先＞

教育委員会教育総務課 TEL 457-2401
※時間 8:30～17:15 (週休日を除く)



春野中 HP

寸おれの花咲くころ

浜松市立春野中学校
学校だより 9月26日号
文責：矢入 信典（教頭）

実り多き、2学期スタート！



始業式では校長先生が、春野中学校の目指す生徒像の3つ目「夢や目標をもち、将来を見通しながら、粘り強く努力を繰り返す生徒」を、渋沢栄一さんの『夢七訓』をあげてお話していただきました。代替わりの2学期、そして、大きな行事を控える2学期がよいよスタートです。学校一丸となって、よりよい春野中学校を創り上げていきましょう！

夏に躍動、春中生！



「酷暑」という言葉が耳慣れたものになりつつある今日この頃ですが、春中生もそれに負けないくらい「熱い」夏を送りました！それぞれの活躍を紹介します！

○部活動夏季大会

【テニス部】（個人の部） 3年 河村 美虹・大石 悠華・鏡田 芽唯
浜松地区大会 ベスト16 県大会出場

【陸上競技部】

3年 宇野 清太
800m、1500m 県陸上競技大会出場

○わたしの主張 2025 浜松大会

（応募総数 2,622 点中、第一・二次審査を通過した7名が参加）

優良賞 3年 宇野 清太

○英語スピーチコンテスト 3年 長倉 綜志

○三遠南信中学生交流会 2年 宮原 わかな

○2025 中学生未来 VOICE 2年 清水 梨央



どの生徒も春野中の代表、浜松市の代表として精一杯がんばってくれました！

新人戦壮行会を行いました！



3年生からバトンを引き継ぎ、9月20日(土)からは新人戦のスタートです。それに先がけて、12日に新人戦壮行会を行いました。3年生が引退したあと、一生懸命練習に取り組んできた1、2年生。その成果を試すときです。会では、まず2年生が各部ごとに大会への意気込みを発表し、その後、3年生から激励の言葉を受けました。気合いの入った意気込みと熱い励まし、たいへんよい会になりました。1、2年生の皆さん、健闘を期待しております！



1年生、生き方教室実施！



25日(木)1年生とその保護者対象の生き方教室がありました。助産師さんを講師にお招きして、おなかに赤ちゃんがいるときのお母さんの大変さを身をもって体験しました。また、「自分の命」がこの世に生まれたのは奇跡的なことであり、みんなが尊重すべきものであることを学びました。自分の命、他人の命を大切に、次世代につなげていきましょう。



【10月の予定】



- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1日(水) 職場体験(2年) | 17日(金) 杉の子の日 中央委員会 |
| 2日(木) 職場体験(2年) | 20日(月) 学校保健週間(～24日) |
| 3日(金) 健康安全の日 | 21日(火) ぶっくる |
| 4日(土) 浜松地区新人大会 | 22日(水) ⑤学校保健委員会 |
| 5日(日) 浜松地区新人大会 | 24日(金) 専門委員会XI |
| 6日(月) 学校公開週間(～10日) | 26日(日) PTA親子奉仕作業 |
| 8日(水) 生徒総会 | 27日(月) ③④蒼天祭総練習 |
| 9日(木) ⑤⑥思春期講座(2年) | ⑤⑥ステージリハーサル |
| 10日(金) ⑥専門委員会 | 31日(金) ⑤⑥前日準備 |
| 11日(土) 浜松地区新人大会 | |
| 12日(日) 浜松地区新人大会 | 11月1日(土) 蒼天祭 |
| 13日(月) スポーツの日 | ※3日(月) 予備日 |
| 14日(火) 春野PR活動(1年) | |
| 15日(水) 課題解決診断調査Ⅱ
(3年/5科) | |



春野中 HP

寸おれの花咲くころ

浜松市立春野中学校
学校だより 10月24日号
文責：矢入 信典（教頭）

令和7年度後期がスタートしました！



9月29日から後期がスタートしました。学級・学年においてさまざまな係や役割が切り替わりました。生徒会も代替わりし、新メンバーで新たなスタートを切りました。生徒総会が10月8日に開かれ、新会長の2年 横道 佑飛さんが、新しい生徒会スローガン、

「七転八起 ～**Don't be afraid to fail**～」

を示しました。



ここには、生徒全員が失敗を恐れずに、何事にも最後まで挑戦できるようにしていきたいという生徒会の思いが込められています。「まずはやってみようの精神」で勉強や部活動に取り組み、みんなで力を合わせ、最高の学校を創っていきましょう！そして、春野愛にあふれ、地域に元気を届けることができる学校にしていきたいです！

10月は「総合的な学習」の月！



「総合的な学習の時間」の一環として、2年生は1日・2日に「職場体験活動」、1年生は14日に「春野PR活動」を行いました。

【1年生 春野PR活動】

1年生は、これまで、町内の名所や産業などについて調査学習を行ってきました。そして、春野の魅力を紹介するパンフレットを作成しました。それをうい、浜松市ギャラリーモール「ソラモ」にて、春野町のPR活動を行いました。当日は、「栗崎園」さんにご協力をいただき、道行く人に淹れたての春野茶を振る舞うこともしました。立派なPRになったと思います！



【2年生 職業体験活動】

2年生は、春野町内の各事業所にご協力をいただき、職場体験を行いました。生徒が希望する職種について、CS コーディネーターのお力添えもあり、有意義な職場体験活動となりました。体験に没頭できるようにしました。はじめは緊張していた2年生でしたが、徐々に慣れ、与えられた仕事を一生懸命行うことができたようです。「働く」ということの意義を自分なりにつかめたことと思います。今後の自分の生き方や、自分の進路について考える際の参考にしてほしいと思います。

〔お世話になった事業所様 ありがとうございます！〕

ゆみちゃん弁当 犬居幼稚園 気田幼稚園 山ちゃんファーム 春野森林組合 後藤モータース
気多郵便局 春野スプリング製作所 秋葉山本宮秋葉神社下社 中村農園 春野図書館
マックスバリュ天竜春野町 (順不同、敬称略)



部活動報告



○ソフトテニス部 個人戦（青田りあな・宮原わかな組）
西部大会出場、おめでとうございます！

【11月の予定】



- | | |
|----------------------|------------------|
| 1日(土) 蒼天祭(弁当) | 21日(金) 発達支援級交流遠足 |
| 3日(月) 文化の日(蒼天祭予備日Ⅰ) | 23日(日) 第2回資源回収 |
| 4日(火) 代休(蒼天祭予備日Ⅱ) | 25日(火) 学校運営協議会Ⅲ |
| 6日(木) ぶっくる来校 | ぶっくる来校 |
| 7日(金) 健康安全の日 | 26日(水) 専門委員会X⑤ |
| 11日(火) 定着度調査(3年 技能) | 27日(木) 3年県学力調査 |
| 12日(水) 定着度調査(3年 5科) | 2年市学力調査 |
| 17日(月) 芸術鑑賞ワークショップ⑥ | |
| 18日(火) テスト前部活なし | |
| 19日(水) 1・2年定着度調査(5科) | |
| 20日(木) 参観会、子育て講演会 | |
| 杉の子の日、いい声掛けデー | |



春野中 HP